

アレムコ社の耐熱エポキシ接着剤

アレムコボンド 820

「アレムコボンド 820」はアメリカのアレムコプロダクツ社が開発した新タイプの高耐熱エポキシ接着剤で、セラミックス、ガラス、プラスチック、金属やその他様々な材質に適用可能な汎用性に富んでいます。耐熱上限は200℃。

特 性

「アレムコボンド 820」は無色透明で、酸、アルカリ、有機溶剤、塩基性のものへの耐性に優れています。

特性は、たわみ強度が8,000 psi、引張り強度が1,200 psi、体積固有抵抗値が 2.0×10^{14} ohm-cm、絶縁性が860 volts/milです。

また、硬化後の硬度はショアーD65でシュリンケージは0.008 in/inです。

用い方

「アレムコボンド 820」は2液混合型です。重量比でベースBと硬化剤A（いずれも透明）を1:1の割合で混合します。混合粘度は12,000cP、ポットライフは15分です。塗布後、60℃で30分間焼成すると硬化します。

荷 姿

50ml入カートリッジタイプ、及び、
1パイント（約500ml）と
1クォート（約1リットル）の
広口缶入り。（いずれもベースと
硬化剤を合わせた総量です。）



高電圧碍子にネジを挿入、接着しているところ